

自然と地域が共生する産業廃棄物処理施設に関するフォーラムの実施結果について

栃木県環境森林部廃棄物対策課

1 取組の趣旨

廃棄物処理施設は、循環型社会の形成において必要不可欠な施設ですが、普段県民の皆さんが目にする機会が少ないこともあり、「迷惑施設」として捉えられることが多いのも事実です。

そこで、県と関係団体では、廃棄物処理施設に対する県民の理解促進を図るため、産業廃棄物処理業等を対象としたフォーラムを開催しました。

2 開催日

平成 27 年 3 月 13 日（金曜日）

3 会場

コンセーレ大ホール
（宇都宮市駒生 1-1-6）

4 参加者

101 名（処理業者等 84 名、一般参加者等
17 名）



5 内容

(1) 講演

（テーマ）「自然と地域が共生する産業廃棄物処理施設とは」

（講師）石坂産業株式会社 代表取締役社長 石坂 典子 氏

(2) 意見交換

6 概要

講演では、所沢のダイオキシン問題を機に、地域から大きなバッシングを受けた石坂産業㈱が、地域住民からの理解を得られるまでの過程、社内改革の取組、その際のキーワードである処理施設周辺の里山の保全・再生への取組などについてお話しいただきました。

意見交換では、事前に参加者から取りまとめた質問事項をもとに石坂社長に御回答いただきました。社内改革の実施方法、石坂産業㈱に対する地域の見え目が変わってきたタイミング、今後の目標などについてお話しいただきました。

参加者のアンケート結果では、9割を超える参加者から、講演、事例発表いずれも「参考になった」又は「ある程度参考になった」との回答を頂きました。

廃棄物処理をめぐる合意形成に関するフォーラムアンケート結果

○有効アンケート回答数：55件

Q.1 あなたの会社・事業所はどれに該当しますか？

①産廃収集運搬業者	②産廃処分業者	③排出事業者	④その他
13	26	13	3

※収集運搬業者、処分業者いずれにも該当する場合、処分業者としてカウントしました。

Q.2 フォーラムの時間についてどう思いますか？

①ちょうどよい	②長すぎる	③短すぎる	④どちらでもない	無回答
50	0	2	0	3

Q.3 講演についてどう感じましたか？

①参考になった	②ある程度参考になった	③あまり参考に ならなかった	④全く参考に ならなかった	⑤どちらでも ない	無回答
49	6	0	0	0	0

Q.4 意見交換についてどう感じましたか？

①参考になった	②ある程度参考になった	③あまり参考に ならなかった	④全く参考に ならなかった	⑤どちらでも ない	無回答
32	20	1	0	0	2